

2025年度水・地域支援事業
(ビジネスプランコンテスト)
課題提起・付加価値創造コース（アイデア募集）

採択ビジネスアイデアの概要

アイデア名称：「耕作放棄地を地下水の力で農園に再生!」
～自律分散型My農園創成事業～

採択者名：長尾 幸紀

(注) 本ビジネスアイデアの概要を原文のまま掲載します。
本ビジネスアイデアの知的財産権は、採択者が有しています。
本ビジネスアイデアの無断転載・引用を禁止します。

2025年9月1日

主催者 公益財団法人 水・地域イノベーション財団

【ビジネスアイデアの概要】

<応募ビジネスアイデアで対象とする課題及び考案の経緯>

過疎化が進む農村地域では、農業就業者の大半を占める高齢化世代のリタイアで耕作放棄地が増大し、地域活力衰退のみならず食料自給率低下も招くなど大きな問題となっています。

祖父の農地復活を目指す中、井戸の発見から着想を得た私は、グリーンインフラである地下水とDX技術を組み合わせ、耕作放棄地を「My農園」に再生することにより、担い手不足の解消のみならず、地方を持続的に活性化させるアイデアを考えました。

<課題解決するための現段階でのアイデア>

農村地方において大問題となっている耕作放棄地対策は、担い手がいない現状ではどうにもならず、一方、当面は生産年齢人口が減少する状態の改善は図れませんので、人口規模が縮小しても担い手を確保する適応策を講じるとすれば、偏在する人間の力を都市と農村でシェアしていくしかありません。

それを可能とする手段として最大限活用すべきものはグリーンインフラである地下水と、進化して低廉化しているDX技術だと考え、これらを組み合わせることで分散型灌漑システムを構築します。

そして、相続した田舎の農地管理に悩む人、最近人気の趣味と実益を兼ねた「ワーケーション」可能な農園を欲する都市部の住人などをターゲットに、耕作放棄地を、タイパの良い「My農園」に復活・再生して提供し、二地域居住や移住につなげ、農業の担い手不足解消のみならず、農村地域に新たな価値を見出してもらうことで活力向上を図るのが、本ビジネスアイデアです。